

一般財団法人京都市上下水道サービス協会

第1 法人の概要

1 代表者

理事長 向畑秀樹

2 所在地

京都市南区西九条菅田町7番地3

3 電話番号

075-681-3611

4 ホームページアドレス

<http://www.kyoto-wssa.or.jp/>

5 設立年月日

昭和48年3月28日

6 基本財産

16,000千円（うち本市出えん額4,000千円，出えん率25.0%）

7 事業目的

円滑な給水の確保，生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため，京都市及び京都府内の地方公共団体の実施する上下水道事業の運営に協力し，もって市民福祉の向上に寄与すること。

8 業務内容

- (1) 上下水道事業に係る調査研究及び普及啓発に関すること
- (2) 上下水道施設の設置に係る調査，設計及び工事並びに維持管理に関すること
- (3) 漏水修繕及び漏水調査に関すること
- (4) 水道メーターの点検，取替及び井水検針に関すること
- (5) 水道料金及び下水道使用料等の徴収に関すること
- (6) 災害その他緊急を要する上下水道に係る工事に関すること
- (7) 排水設備（水洗便所を含む。）の整備に関すること
- (8) 上下水道技術研修に関すること
- (9) その他協会の目的を達成するために必要な事業

9 所管部局

上下水道局経営戦略室（TEL075-672-3114）

10 役員名等

(1) 理事長

向畑秀樹

(2) 常務理事

足立敬三

(3) 理事

太田達也，中西耕三，糸藤直之（上下水道局経営戦略室長）

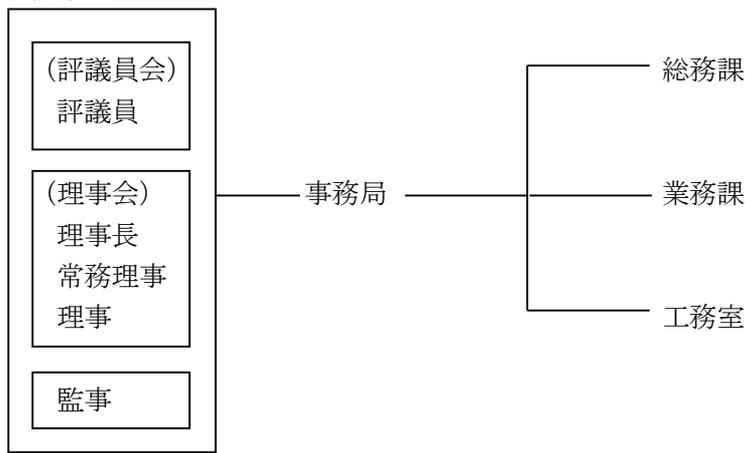
(4) 監事

松波英彦，宮田一行（上下水道局総務部総務課長）

11 常勤職員数

96人（うち本市派遣職員0人）

12 組織機構



第2 経営状況

1 令和元年度決算

(1) 事業報告

令和元年度は、公益目的事業について本市上下水道局が開催するイベントでの啓発物品配布事業を当初計画から拡大して実施するなど、本市上下水道局が令和2年度の琵琶湖疏水竣工130周年及び下水道90周年に向け取り組んでいる普及啓発事業の充実化に貢献するとともに、特定寄附金については、昨年度に引き続き、当初計画額を上回る額を支出し、公益目的支出計画を安定的かつ確実に実施した。その他事業については、水道部門では、路面漏水事故に伴う市民生活等への影響を最小限に止めるため、24時間対応で漏水修繕作業を実施するとともに、その他水道関連業務においても着実に業務を実施した。下水道部門では、排水設備工事責任技術者試験に係る受験者講習等を実施し、知識・技能を有する京都府内の排水設備工事責任技術者の育成に貢献するとともに、京都市内の排水設備しゅん工検査・技術指導を適正に実施することによって、厳正な排水設備工事施行に貢献した。

実施事業の概要は、次のとおりである。

ア 自主事業

上下水道施設の一般公開等において配布する啓発物品等の作製

イ 京都市からの受託業務の内容

- (ア) 漏水修繕作業（流方向計設置配管業務・補修弁調査業務を含む）
- (イ) 設備補修作業
- (ウ) 検定期満了メーター及び故障・難読メーター取替及び休日開閉栓業務
- (エ) 配水幹線用仕切弁、空気弁、同弁室の点検清掃及び整備作業
- (オ) 弁栓類等位置確認調査及び点検作業
- (カ) 水圧測定作業
- (キ) 漏水調査（管路音圧監視システム）作業
- (ク) 漏水調査作業
- (ケ) 未納整理業務等
- (コ) 鳥羽普及啓発業務等
- (サ) 下水道接続勧奨業務
- (シ) 排水設備工事確認申請書受付及び検査業務等
- (ス) その他汚水排出量認定事務及び付帯業務
- (セ) 水洗便所築造工事資金貸付金償還金等の徴収業務
- (ソ) 貯水槽水道管理状況調査及び貯水槽の適正管理の指導業務

ウ その他

- (ア) 排水設備工事責任技術者試験、登録及び更新講習等
- (イ) 排水設備確認申請書等販売業務

(2) 財務諸表

貸借対照表
令和2年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	89	82	7
普通預金	409,817	245,869	163,948
未収金	186,842	288,199	△101,357
原材料	27,729	23,716	4,013
商品	9	13	△4
立替金	0	224	△224
仮払金	76	78	△2
流動資産計	[624,561]	[558,181]	[66,380]
2. 固定資産			
(基本財産)			
基本財産	16,000	16,000	0
基本財産合計	(16,000)	(16,000)	(0)
(特定資産)			
退職給付積立準備預金	149,138	141,715	7,423
引継退職預金	6,379	6,861	△482
創立50周年記念事業準備資金	5,000	0	5,000
特定資産合計	(160,518)	(148,576)	(11,942)
(その他の固定資産)			
建物	62,594	65,655	△3,061
建物附属設備	32,041	5,422	26,619
構築物	2,813	3,363	△551
造作	3,086	3,248	△162
車両運搬具	20,214	22,074	△1,860
機械装置	3,834	5,749	△1,915
工具	913	1,367	△454
器具備品	33,397	2,513	30,884
ソフトウェア開発金	6,703	3,657	3,046
保証金	50	50	0
投資有価証券	0	0	0
その他固定資産合計	(165,645)	(113,098)	(52,547)
固定資産合計	[342,163]	[277,675]	[64,489]
資産合計	966,724	835,856	130,869
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	147,370	73,729	73,641
預り金	3,192	9,003	△5,811
未払法人税等	25,616	3,258	22,358
未払消費税等	7,101	7,282	△181
流動負債合計	[183,279]	[93,272]	[90,008]
2. 固定負債			
退職給付引当金	149,138	141,715	7,423
引継未払退職債務	6,379	6,861	△482
固定負債合計	[155,518]	[148,576]	[6,942]
負債合計	338,797	241,848	96,949
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	4,000	4,000	0
(うち基本財産への充当額)	(4,000)	(4,000)	(0)
指定正味財産合計	[4,000]	[4,000]	[0]
2. 一般正味財産			
一般正味財産	[623,927]	[590,008]	[33,920]
(うち基本財産への充当額)	(12,000)	(12,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(5,000)	(0)	(5,000)
一般正味財産合計	[623,927]	[590,008]	[33,920]
正味財産合計	627,927	594,008	33,920
負債及び正味財産合計	966,724	835,856	130,869

正味財産増減計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2	2	0
事業収益	1,106,602	1,045,193	61,409
雑収益	5,031	3,782	1,249
経常収益計	1,111,635	1,048,977	62,658
(2) 経常費用			
事業費	1,050,789	1,032,359	18,429
管理費	1,311	1,046	264
経常費用計	1,052,099	1,033,406	18,694
当期経常増減額	59,536	15,571	43,965
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	59,536	15,571	43,965
法人税・住民税・事業税等	25,616	3,258	22,358
当期一般正味財産増減額	33,920	12,313	21,606
一般正味財産期首残高	590,008	577,695	12,313
一般正味財産期末残高	623,927	590,008	33,920
II. 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,000	4,000	0
指定正味財産期末残高	4,000	4,000	0
III. 正味財産期末残高	627,927	594,008	33,920

2 令和2年度事業計画

(1) 事業計画の概要

令和2年度は、公益目的支出計画に基づく公益目的事業では、京都市上下水道局と連携して行う市民啓発事業を実施するとともに特定寄附金を計画どおり支出する。その他事業については、前年度に引き続き、上下水道事業に係る普及啓発等に関する業務、上下水道施設の調査及び維持管理に関する業務、漏水修繕及び漏水調査に関する業務、水道メーター取替を含む水道料金等の関連業務を着実に実施する。

令和2年度は、外郭団体の位置付けを解消（資本関係の見直しによる自律化）する重要な年度であり、公益目的支出計画を着実に実施しながら、自律化以降も安定的に事業を継続していくため、より一層の経費削減と効率的な事業運営を行うことによって、さらなる経営体質の強化を図り、当協会の設立目的である市民福祉の向上に寄与していく。

ア 上下水道事業に係る調査研究及び普及啓発に関する業務

(ア) 上下水道施設の一般公開等において配布する啓発物品等の作製

(イ) 鳥羽普及啓発業務等

イ 上下水道施設の調査に関する業務

(ア) 水圧測定作業

(イ) 下水道接続勸奨業務

(ウ) 排水設備工事確認申請書受付及び検査業務等

(エ) 貯水槽水道管理状況調査及び貯水槽の適正管理の指導業務

ウ 上下水道施設の維持管理に関する業務

(ア) 配水幹線用仕切弁、空気弁、同弁室の点検清掃及び整備作業

(イ) 弁栓類等位置確認調査及び点検作業

(ウ) 設備補修作業

エ 漏水修繕及び漏水調査に関する業務

(ア) 漏水修繕作業（流方向計設置配管業務・補修弁調査業務・補修補強金具設置業務を含む）

(イ) 漏水調査（管路音圧監視システム）作業

(ウ) 漏水調査作業

オ 水道メーターの取替及び井水認定並びに水道料金及び下水道使用料等の徴収等に関する業務

(ア) 検定期限満了メーター及び故障・難読メーター取替及び休日開閉栓業務

(イ) 未納整理業務等

(ウ) その他汚水排出量認定事務及び付帯業務

カ 上下水道技術研修に関する業務

キ その他当協会の目的を達成するために必要な事業

(ア) 排水設備工事責任技術者試験、登録及び更新講習業務

(イ) 排水設備確認申請書等販売業務

(2) 予算

正味財産増減予算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10	10	0
事業収益	1,129,800	1,042,740	87,060
雑収益	3,590	2,550	1,040
経常収益計	1,133,400	1,045,300	88,100
(2) 経常費用			
事業費	1,136,650	1,048,790	87,860
管理費	1,750	1,510	240
経常費用計	1,138,400	1,050,300	88,100
当期経常増減額	△5,000	△5,000	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	1	1	0
経常外収益計	1	1	0
(2) 経常外費用	1	1	0
経常外費用計	1	1	0
当期経常外増減額	0	0	0
3. 予備費	1,000	1,000	0
当期一般正味財産増減額	△6,000	△6,000	0
一般正味財産期首残高	584,008	590,008	△6,000
一般正味財産期末残高	578,008	584,008	△6,000
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,000	4,000	0
指定正味財産期末残高	4,000	4,000	0
III. 正味財産期末残高	582,008	588,008	△6,000

(参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

		H29 (決算)	H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (予算)
正味財産増減計算書	経常収益	1,077,960	1,048,977	1,111,635	1,133,400
	当期経常増減額	82,240	15,571	59,536	△5,000
	当期正味財産増減額	74,195	12,313	33,920	△6,000
貸借対照表	総資産	824,309	835,856	966,724	
	総負債	242,614	241,848	338,797	
	正味財産	581,695	594,008	627,927	

(参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

		H29 (決算)	H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (予算)
委託料	水圧測定作業	36,207	36,491	37,096	
	設備補修作業	38,256	45,484	54,144	
	配水幹線用仕切弁, 空気弁, 同弁室の点検清掃及び整備作業	20,652	23,437	23,009	
	弁栓類等位置確認調査及び点検作業	30,304	32,928	33,118	
	漏水修繕作業	466,477	415,435	458,196	
	リークゾーンテスターによる漏水調査作業	37,456			
	管路音圧監視システム漏水調査		43,110	47,496	
	漏水調査作業	74,926	75,731	79,889	
	検定期限満了メーター及び故障・難読メーター取替及び休日開閉栓業務	221,446	236,860	251,508	
	水道料金及び下水道使用料未納整理業務	56,406	53,857	50,755	
	下水道接続勸奨業務	20,412	20,736	21,906	
	排水設備工事確認申請書受付及び検査業務	60,648	60,135	65,560	
	井水等使用量認定業務	65,091	53,302	54,815	
	鳥羽普及啓発業務	16,615	16,607	18,565	
	排水設備の接続ます位置設定等業務	81	105	78	
水洗便所築造工事資金償還金等の徴収業務	180	280	263		
貯水槽水道管理状況調査及び貯水槽の適正管理の指導業務	6,340	6,586	6,417		

第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	<ul style="list-style-type: none">・ 公益目的支出計画の実施に伴う正味財産の減少に対応するため、効率的な事業運営に努めた結果、令和元年度の当期正味財産増減額についても黒字となっており、経営努力が認められる。
事業面	<ul style="list-style-type: none">・ 漏水事故に伴う市民生活等への影響を最小限にとどめるため、24時間対応緊急体制をはじめとする本市からの受託業務を迅速かつ効率的に実施することにより、水道・下水道事業の基本である「水」の安定供給や良質な水環境の保全に貢献している。

2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	<ul style="list-style-type: none">・ 平成30年度に引き続き、当初計画額を上回る公益目的支出計画による本市への特定寄附を行ってなお、当期経常増減額の黒字を維持しており、財務面は良好と言える。
事業面	<ul style="list-style-type: none">・ 上下水道事業に関する維持管理業務等を着実に実施しつつ、引き続き、水の安定供給や良質な水環境の保全に取り組んでほしい。